

「先物・オプション取引ルール」新旧対照表(平成22年8月30日改正)

下線を付した部分が改正点となります。

新	旧
<p>1. 先物・オプション取引口座開設</p> <p>(1) ~ (3) (現行どおり)</p> <p><u>(4) 取引コースの変更</u>  <u>当社の先物・オプション取引口座には「通常取引コース」と「アクティブ取引コース」の2種類があります。</u>  <u>アクティブ取引コースとは、日中取引の発注時に必要な証拠金について、SPAN証拠金額に対する掛目を通常取引コースより低く設定したコースをいいます。</u>  <u>① 通常取引コースからアクティブ取引コースへの変更</u>  <u>a) 申込基準</u>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>過去3ヶ月以内に当社において、先物又はオプションの取引実績があること。</u></li> <li>・ <u>申込時点において、原則、オプション取引の売建注文及び売建残高がないこと。</u></li> <li>・ <u>過去1年間において立替金等の発生がないこと。</u></li> </ul> <u>b) 申込方法等</u>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>当該コースのお申込みは、当社Webサイトの「先物・オプション取引」画面よりお手続きください。お申込手順の詳細につきましては当社Webサイトをご確認ください。</u></li> <li>・ <u>当社における審査を通過されたお客様は「アクティブ取引コース」に変更されます。当社Webサイトの「先物・オプション取引」画面から適用されているコース名をご確認ください。</u></li> </ul> <u>なお、申込基準を満たしていても社内審査によりご希望にそえないことがあります。当社はその理由について開示いたしませんのでご了承ください。</u> <p><u>② アクティブ取引コースから通常取引コースへの変更</u>  <u>アクティブ取引コースから通常取引コースへの変更は、当社Webサイトの「先物・オプション取引」画面よりお手続きください。なお、通常取引コースへの変更条件はございません。また、15:45までに変更手続きを行った場合、翌取引日からコース変更が適用されます。</u></p> </p>	<p>1. 先物・オプション取引口座開設</p> <p>(1) ~ (3) (省 略)</p> <p>(新 設)</p>
<p>2. 先物・オプション取引における基本的事項</p> <p>(1) ~ (4) (現行どおり)</p> <p><u>(5) アクティブ取引コースにおける注意事項</u>  <u>① アクティブ取引コースの掛目は日中取引にのみ適用するものとし、イブニング・セッション取引時は通常取引コースの掛目といたします。</u>  <u>② オプション取引の売建はできません。</u></p>	<p>(1) ~ (4) (省 略)</p> <p>(新 設)</p>

③ 毎取引日の後場終了後において建玉がある場合、値洗いは通常取引コースと同様の計算を行います。

証拠金不足が発生した場合の手続き等につきましては「6. 追加証拠金について」に準じます。

④ 追証が発生した場合は、追証が解消されるまでの間はアクティブ取引コースの掛目は適用されません。

## 5. 証拠金

### (1) 証拠金の前受け

当社の先物・オプション取引は前受制です。新規建は「取引余力」の範囲内とし、決済は建玉の範囲内又は「取引余力」の範囲内とします。必要証拠金の拘束は建玉と注文の両者に対して行われます。

### (2) 証拠金について

当社での先物・オプション取引には、大阪証券取引所の採用する「SPAN®」で計算したSPAN証拠金額をもとに当社が定める証拠金所要額が必要となります。また、当社の先物・オプション取引で差入れ又は預託していただく証拠金は全額現金のみとさせていただきます。代用有価証券での差入れ又は預託は承っておりませんのであらかじめご了承ください。

#### ① 最低必要証拠金

先物・オプション取引に係る最低必要証拠金はありません。

#### ② 発注必要証拠金

通常取引コース = (SPAN証拠金額×1.0(※1)) - ネットオプション価値の総額

アクティブ取引コース = (SPAN証拠金額×当社が別途定める掛目(※2)) - ネットオプション価値の総額

#### ③ 最低維持証拠金

最低維持証拠金 = (SPAN証拠金額×1.0(※3)) - ネットオプション価値の総額

#### ④ ネットオプション価値の総額

ネットオプション価値の総額 = 買いオプション価値の総額から売りオプション価値の総額を差し引いて得た額

(※1) 指数又はプライス・スキャンレンジの変動状況によっては、発注必要証拠金計算時のSPAN証拠金額に対する掛目を上げることがあります。

(※2) 当社が別途定める掛目については、当社Webサイトをご確認ください。また、変更の都度、当社Webサイトに掲載いたします。

(※3) 最低維持証拠金計算時のSPAN証拠金額に対する掛目について当社の任意で上げることができるものとします。

また、アクティブ取引コースの場合、日中取引時は上記②の「当社が別途定める掛目」により計算した額が表示されますのでご注意ください。

(新 設)

## 5. 証拠金

### (1) 証拠金の前受け

当社の先物・オプション取引は完全前受制です。新規建は「取引余力」の範囲内とし、決済は建玉の範囲内又は「取引余力」の範囲内とします。必要証拠金の拘束は建玉と注文の両者に対して行われます。

### (2) 証拠金について

当社での先物・オプション取引には、大阪証券取引所の採用する「SPAN®」で計算したSPAN証拠金額をもとに当社が定める証拠金所要額が必要となります。また、当社の先物・オプション取引で差入れ又は預託していただく証拠金は全額現金のみとさせていただきます。代用有価証券での差入れ又は預託は承っておりませんのであらかじめご了承ください。

#### ① 最低必要証拠金

先物・オプション取引に係る最低必要証拠金はありません。

#### ② 必要証拠金

必要証拠金 = (SPAN証拠金額×1.0※) - ネットオプション価値の総額

#### ③ 最低維持証拠金

最低維持証拠金 = (SPAN証拠金額×1.0※) - ネットオプション価値の総額

#### ④ ネットオプション価値の総額

ネットオプション価値の総額 = 買いオプション価値の総額から売りオプション価値の総額を差し引いて得た額

※ 指数又はプライス・スキャンレンジの変動状況によっては、必要証拠金計算時のSPAN証拠金額に対する掛目を上げることがあります。また、維持証拠金計算時のSPAN証拠金額に対する掛目について当社の任意で引き上げることができるものとします。

(新 設)